

富山大学 教養教育院

令和2年度 第1回

FD研修会報告

Faculty Development Report

FD



Liberal Arts and Sciences at **University of Toyama**

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

FD 研修会の発表内容の要点 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

参考資料

- ・ 開催要項
- ・ 参加状況
- ・ 遠隔授業実施に関するアンケート様式
- ・ アンケート自由記述項目の結果についてのまとめ
- ・ 遠隔授業におけるオンラインツールの活用事例の発表スライド

はじめに

コロナ禍のために令和 2 年度前期の授業科目は原則非対面となり、主にネットワークを利用した遠隔授業方式によって行われた。遠隔授業の開始当初はその新しい授業形態やオンラインツールに不慣れな教員も多く、不安の声が多く聞かれた。また、遠隔授業での教育効果の向上は教員にとっての共通の関心であり、それに資する情報の共有が求められる状況となっていた。そこで、教養教育院では教養教育授業担当教員に対して遠隔授業実施に関するアンケートを 5 月に実施し、遠隔授業での問題点やトラブル、遠隔授業において教育効果を上げる工夫についての調査を行った。そのアンケートの回答について、教養教育院教育改善検討 WG において整理・分析を行った。そこから得られた知見を教員間で広く共有するために令和 2 年度第 1 回教養教育院 FD 研修会「遠隔授業での工夫に関する情報交換会」を 6 月 19 日に開催した。

この FD 研修会では、アンケート結果の概要を報告したのち、教養教育院の 3 名の教員によって遠隔授業での教育効果を向上させるオンラインツールの活用法が紹介された。本報告書では、FD 研修会で示された事柄の要点を次ページ以降に列挙して示している。参考資料として「アンケート自由記述項目の結果についてのまとめ」や「オンラインツールの活用事例の発表スライド」等を添付してあるので、FD 研修会の内容をより詳しく知りたい方はそちらも参照して頂きたい。また、本 FD 研修会の様子をより詳しく知りたい方は、教養教育支援室にお問い合わせ頂ければ FD 研修会の録画の視聴が可能である。

FD 研修会の発表内容の要点

1. 遠隔授業の実施に関するアンケート結果の概要報告（教養教育院教育改善検討WG 座長 彦坂泰正教員）

- ・Zoom についてのトラブル：回線の問題、初期の不慣れによるものが多い。
- ・Moodle についてのトラブル：使い方に慣れていないことによる問題。初期ならでは。
- ・学生の環境の問題：プリンターをもっているとは限らない。自力で学ぶことのできる学生と、そうでない学生の格差が広がっている。
- ・遠隔授業の利点：オンデマンド動画の場合、わかりにくいところで止められる。何度でも見直せる。Zoom の場合はブレイクアウトセッションの利用。

2. 遠隔授業におけるオンラインツールの活用事例

○名執基樹教員「エンカクでドイツ語？」

- ・PDF の組合せで疑似アニメーション；PDF のページを進める（またはタブを切り替える）と空欄が穴埋めされるように工夫した（下図の左右をページ送りで切り替えて表示するなど（資料は発表記録動画から転載））。Zoom での同時双方向で活用した。

The image shows two side-by-side screenshots of a German language learning PDF. The left screenshot is titled '1. 待ち合わせの会話 (1)' and lists key sentences (キーセンテンス) with German text and Japanese translations. The right screenshot shows the same content with input boxes for student responses.

Key Sentence (German)	Key Sentence (English)	Key Sentence (Japanese)
Hast du heute Abend Zeit?	(今晚時間ある?)	(今晚時間ある?)
→ Nein, ich habe keine Zeit.	(いや、時間ないんだ。)	(いや、時間ないんだ。)
→ Ja, ich habe Zeit.	(うん、時間あるよ。)	(うん、時間あるよ。)
Gehen wir ins Kino!	(映画 (観) に行こう!)	(映画 (観) に行こう!)
→ Nein, ich habe keine Lust.	(いや、その気ないんだ。)	(いや、その気ないんだ。)
→ Ja, gern(e).	(うん、いいよ (喜んで))	(うん、いいよ (喜んで))

- ・Zoom のチャット機能でコーラス：質問を投げ、チャットで一斉に回答を送らせることでなんとか interactive な指導を試行した。全員でやると大変なのでグループを区切って発言数を絞る。発言しない学生も出るがこだわると雰囲気が悪くなるので特に指摘しないこともあった。（発表補助資料項目 2/5 参照）
- ・Web を利用した授業の拡張：YouTube の動画をシームレスに授業に持ち込む工夫として実施した。画面丸ごとの共有で複数のウィンドウを学生に見せる。動画と PDF による説明の重ね合わせ（発表補助資料項目 3/5）。授業外でも見てもらえる可能性が期待できる。授業時間を消費してしまう点は欠点かもしれない。
- ・ブレイクアウトセッション (Zoom)：問題・会話例を提示し、セッションに分かれて学生同士で会話してもらおう。学生同士の会話をさせたい。学生同士の交流の機会にもなる。

評判は良かった。一方で、すべてのセッションを一気に概観することはできない。事前の段取りを考えると準備に時間がかかる。(発表補助資料項目 4/5)

- Moodle の小テスト、Quizlet : 財産になる。関連する科目での共有、今後も利用可能。最初が大変。公平性の確保の点で本格的には用いにくい。(発表補助資料項目 5/5)
- 最後に「語学の授業では厳しいが、それでも行える何かはある」と述べておられた。また質疑応答を通して、「教室では把握できていたグループごとの雰囲気はオンラインではつかみにくい。発話の機会は作っているが、全員ができるわけではない。教員から見ると『たくさん学生の』だが学生から見ると『一人の先生とマンツーマン』のイメージに近いかもしれない。」といった発言があった。

○杉森保教員「いくつかのオンラインツールの紹介」

- LINE 公式アカウント : 学内メールに替わる質問対応手段として利用している。大学のメールアドレスは Active!Mail を起動する必要がある、一手間かかることで敬遠されがち。授業に関する情報通知に使えるほか、課題を課して学生から LINE 公式アカウントに提出させることができる。
- オンデマンド授業 (YouTube) と Zoom での質問対応 (CommentScreen) の併用 : 授業はオンデマンドとして YouTube で事前に公開しておき、本来の授業時間には Zoom で質問対応を行った。質問は CommentScreen と Zoom のチャットで対応した。チャットであれば誰が質問したかわかり、個別に対応できる。CommentScreen は誰が書いたかはわからないが、質問が画面上で学生にも共有されるので、学生には評判が良かった。(2021 年 3 月追記 : CommentScreen は有料化された。)
- Moodle の活用 : レッスン機能による動画視聴時間の管理 (一定時間見ないと「完了」にならない) を利用している。これによって、個々の学生がいつどのぐらいの時間をかけて動画を見たか (実際にはリンクを開いている時間) がわかる。小テスト機能の利用にあたっては「レビューオプション」の設定が肝要。出席確認のためにオープンフォーラム (Q&A フォーラム) を利用した。Q&A フォーラムは自分が投稿して一定の時間が経たないと他人の投稿を読めないなので、各自の独自の質問を書かせるには向いていると考えた。小テストは難易度の同じような類似問題を大量に作成して CBT (Computer based testing) として利用できるようにした。

○大橋隼人教員「Moodle の共通利用について」

- 同一科目名で複数科目を複数の教員が扱う場合の設定法の一例 (グループ設定)。
- 「情報処理」では同一科目名で複数のクラスを複数の教員が担当している。Moodle に全クラス共通のコースを作り、同じ科目名の授業をとる学生と指導教員をすべて登録してある。
- 共通の資料を一つのコースで併用できる。何らかの変更をする際に対応が容易になる。

また、よくある質問（FAQ）を一括で提示することも可能である。

- クラス毎に管理するために「グループ」を利用する。クラス毎にグループを作り、受講生、教員を割り当てておく。
- 担当教員は、自分が担当するクラスだけの提出課題を管理することが可能となる。コース上のアイテムの表示／非表示もグループごとに設定できる。（発表スライド 7/9）
- 同一課題や小テストでグループごとに異なる期限を設定できる（グループオーバーライド設定）。（発表スライド 8/9）

参考資料：開催要項

遠隔授業での工夫に関する情報交換会 実施計画

1. 開催趣旨

本情報交換会は、教養教育科目授業担当教員を対象に実施した「遠隔授業の実施におけるアンケート」の結果を踏まえ、Moodle・Zoom等の活用事例についての情報共有並びに意見交換を行うことを目的とする。

なおMoodle・Zoomを活用した授業の工夫の事例について、教養教育院専任教員が実践を交えて説明する。

また本情報交換会は、教養教育院が行うFDとする。

2. 開催日時

令和2年6月19日（金）13：30～15：30（予定）

3. 開催会場

Web会議システム「Zoom」ミーティングによる参加

4. 対 象

本学教職員，教養教育科目担当非常勤講師，本学1年次学生

5. 次 第

- ① 開会・オリエンテーション 【13:30 ～ 13:40】
 - ・ 開会挨拶：武山 教養教育院長
 - ・ 開催趣旨・日程説明：彦坂 教養教育院教育改善検討WG座長
- ② 遠隔授業の実施に関するアンケート結果の概要報告 【13:40 ～ 13:50】
 - ・ 彦坂 教養教育院教育改善検討WG座長
- ③ 遠隔授業におけるMoodle・Zoomの活用事例紹介 【13:50 ～
 - ・ 事例紹介：教養教育院専任教員
 - ・ 質疑応答
- ④ 閉会挨拶 ～15:30】
 - ・ 武山 教養教育院長

参考資料：参加状況

教養教育院FD2020 「遠隔授業での工夫に関する情報交換会」参加状況

所属部局等	参加人数
理事	1
教養教育院(理事含む)	18
人文学部	1
人間発達科学部	3
経済学部	5
理学部	2
工学部	7
都市デザイン学部	6
医学部	2
薬学部	4
教職実践開発研究科	2
研究推進機構	2
地域連携推進機構	3
国際機構	2
和漢医薬学総合研究所	1
極東地域研究センター	1
研究推進総合支援センター	2
保健管理センター	1
総合情報基盤センター	2
合計	65

富山大学教養教育授業担当教員向け 遠隔授業実施に関するアンケートについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在遠隔授業を行っています。教養教育では6月以降も原則非対面の遠隔授業を行う予定です。そこで遠隔授業において課題があれば改善し、良い取り組みがあれば共有することで、授業の質を上げていきたいと考えています。アンケートにご協力をお願いします。

*必須

1. 問1. 遠隔授業で使った機材を教えてください。*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1. パソコン
- 2. タブレット端末
- 3. スマートフォン
- 4. ヘッドセット

その他: _____

2. 問2. 遠隔授業した科目数を教えてください。(同じ科目名でも2クラス開講した場合は「2」を選択)*

1つだけマークしてください。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10

3. 問3. 遠隔授業した中で最も受講生が多かったのは何人ですか。*

1つだけマークしてください。

- 1. 0～49人
- 2. 50人～99人
- 3. 100～149人
- 4. 150人～199人
- 5. 200人以上

4. 問4. 遠隔授業ではどのようなツールを使用しましたか。*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1. Moodle
- 2. Zoom
- 3. YouTube
- 4. Skype
- 5. Google Classroom

その他: _____

富山大学教養教育授業担当教員向け 遠隔授業実施に関するアンケートについて

5. 問5. Zoomを使用した遠隔授業で何かトラブルがありましたか？*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1. 問題のある授業はなかった
- 2. 回線が何度も中断した
- 3. 操作がわからなかった
- 4. 資料がうまく提示できなかった
- 5. 音声がうまく伝わらなかった

その他: _____

6. 問6. 問5の回答について補足があれば記入してください。

7. 問7. Moodleを使用した遠隔授業で何かトラブルがありましたか？*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1. 問題のある授業はなかった
- 2. 回線が何度も中断した
- 3. 操作がわからなかった
- 4. 資料がうまく提示できなかった
- 5. 提出物をうまく受け取れなかった

その他: _____

8. 問8. 問7の回答について補足があれば記入してください。

9. 問9. ZoomとMoodle以外のツールを利用した際のトラブルがありましたら記入してください。

10. 問10. 教育方法として、課題と思われること、あるいは遠隔授業では行えないと思われることがあれば書いてください。

富山大学教養教育授業担当教員向け 遠隔授業実施に関するアンケートについて

11. 問1 1. 教育方法として、遠隔授業でも行える、あるいは優れていると思われることがあれば書いてください。

12. 問1 2. 遠隔授業で教育効果があったと思われる工夫、授業の質を高めるために大学へ要望する事等があれば書いてください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

参考資料：アンケート自由記述項目の結果についてのまとめ

問5. Zoomを使用した遠隔授業で何かトラブルがありましたか？

問6. 問5の回答について補足があれば記入してください。

- ・問題があった授業のうち対策のとりようが無いもの（回線の調子など）が3割程度
- ・多くは回線の問題（教員側または学生側）で、授業の進行そのものに問題はないが、学生の受講には問題があった例が多いとみられる。
- ・その他は、リンクの提示ミス、教員（学生）の不慣れの問題など。（対策可能）
- ・画面を見続けるので疲れるとの声。なお、これは学生も同じ。
- ・一方で、使い方によっては有用であるとの声もある。

問7. Moodleを使用した遠隔授業で何かトラブルがありましたか？

問8. 問7の回答について補足があれば記入してください。

- ・7割は「問題なかった」と回答。ただし「使い込んでいないから」。
- ・3割はトラブルを指摘。このうち最も多い回答が「操作がわからない」、次に「課題提出」。
- ・「操作がわからない」「誤る」のは学生側、教員側の双方。
- ・学生側の誤操作は、主に教員との連絡の取り方と課題提出時や方法について。
- ・教員側の誤操作はシステムに不慣れなのに短期間のうちに大量の操作を急がされることで発生している。設定、出席管理、資料作成、小テスト、学生との連絡のとり方等。
- ・クレーム内容：細かな操作が多い、問題発生時の対応に時間がかかること。
- ・要望：同じ授業で科目名が複数の場合や、同じ科目の複数クラス時の統一的処理、搭載できる容量の上限を上げてほしい、もっと高度な操作、機能について知りたい。
- 小括：評判はよくないが、慣れによって解決するものも多々含まれる。機能についてもっと知りたい、という要望も複数あり。

問9. ZoomとMoodle以外のツールを利用した際のトラブルがありましたら記入してください。

- ・使用ツール名：Webex, Microsoft-teams, Skype, VooVmeeting, TencenmMeeting, YouTube, クイズレット, Line など。
- ・Moodleの容量制限対策として：PowerPointをOneDriveに置き、Moodleからリンクを貼る。
- ・トラブルの種類：音声が出ない（YouTube）、操作方法やチャットのマネジメント、いずれもツールを問わず発生するもの、短期間に急ぎ立てられて生ずるもの、との指摘あり。

問10. 教育方法として、課題と思われること、あるいは遠隔授業では行えないと思われることがあれば書いてください。

I 学生の学修環境について

- (1) 学生の受講環境・通信環境によって、公平さを維持できない
(発言できる環境でない場合／画像を出すことができない場合／PC・プリンターの有無)
- (2) 教室での学修効果が得られない
 - ・学生同士で教えあうことが難しい。他の学生と自分を比較できない。
 - ・学べている学生と学べていない学生の差は通常授業以上に広がっている。

II 教育方法について

- (1) これまで用いてきた教育方法をとることができない
 - ・学生の様子を見ることによって、学生の理解度を把握し、授業内容や進度を変更するなど、臨機応変に授業を進行することができない
 - ・発音練習・音読練習・プレゼンテーションができない
 - ・鉛筆書きをほぼ諦めざるを得ない（ハングル、ロシア語、中国語漢字、欧米特殊文字を専用キーボードで打てるようにするなど、初心者には無理）
 - ・スポーツ種目の実技指導（学生が用具を持ってない）。ペアなどグループになっての動作ができない。
 - ・手話実技（声だけではなく互いの画像を出す必要があるが、個人情報優先する必要があるため）。
 - ・絵画・彫刻・工芸などの実技、学校の設備を用いる制作ができない。
- (2) これまで用いてきた教育方法が制限される
 - ・ソフトウェアが限定される。
 - ・数式や図などの導出過程を順を追って説明しようとするのに困難を感じる。
 - ・映像資料の視聴。
 - ・全部の回に固定的なグループを作って集まって検討するワークショップなどはやりづらい。
- (3) これまで用いてきた教育方法を変更するため、授業準備に時間がかかる。
- (4) これまで用いてきた試験実施の方法をとることができない。
 - ・パソコンの入力メソッドではできないことがある。
(中国語の場合、漢字を書いたり、ピンインを正しい場所に声調符号をつけて書くなど)
 - ・Moodleでの試験に時間制限を設けた場合、タイピングの遅い学生やipadを利用している学生などに不利となる。
 - ・Moodleでの試験では、通信環境による不公平の生じる場合がある。

問1 1. 教育方法として、遠隔授業でも行える、あるいは優れていると思われることがあれば書いてください。

- ・ 受講場所の自由度（出席率が上がった）
- ・ 資料の提示しやすさ、見やすさ、教員の声の届き具合
- ・ 提出物や試験の管理のしやすさ
- ・ 学生が自分のペースで受講できる
- ・ (学生からの) 質問や発言のしやすさ（学生の声も良く聞こえる）
- ・ グループワークのしやすさ
- ・ 不登校の学生や、特別な配慮が必要な学生にとっての受講のしやすさ
- ・ 受講環境が平等であることによる集中力の高まり（教室だと座席の前後が生じてしまうが、オンラインの場合、全員が平等な環境で受講できるため、集中度が高まる [特にカメラがオンの場合]）
- ・ 講義形式は遠隔授業でよい。

問1 2. 遠隔授業で教育効果があったと思われる工夫、授業の質を高めるために大学へ要望する事等があれば書いてください。

I 遠隔授業で教育効果があったと思われる工夫

- ・ Zoom でチャットの利用：クイズへの一斉解答が効果大。代表一人に板書してもらうより、他の学生の解答と比較できるので学習効率がいい。学習管理意欲の刺激
- ・ くり返し学習可能な Moodle 小テスト：最高得点で評価するとして、何度でもミニテストに挑戦してもらう。一定数の学生は、意欲的に挑戦してくれる
- ・ ブレークアウトルーム (Zoom)：パートナー&グループ学習には効率という点では遠く及ばないが、閉じこもり生活の殻をやぶってはあげられる。
- ・ 授業コマより先に授業を公開：事前に視聴を済ませる学生は、本来の授業コマでは Zoom ですぐに質問ができるという利点。
- ・ 出欠の確認：Zoom の参加者と、Moodle の出欠をチェックし学生に出席を登録するよう授業中にチャットを用いて連絡

II 提案

- ・ Moodle で教官相互に共有可能な問題バンクや教材資料を充実化 (TA や謝金)、Moodle の問題バンクの充実で、ランダム出題や時間制限下での一定の問題量を確保した上で出題することによりカンニング防止
- ・ コロナ収束後も柔軟にオンデマンドの遠隔授業と対面授業を組み合わせられるように：学生が

自分のペースで教材に何度もアクセスできることは効果的

・学生が使い慣れている通信手段（例えば LINE）をうまく利用することは学生にとって質問しやすい環境を提供できる。大学として公式に運用し利用することも検討してみても良いかもしれない。

・今後コロナと関係なく遠隔あるいはオンディマンド型の授業を増やしていく場合、授業は受講するだけとし、それぞれの授業で成績は付けないようにするのが良いのではないか、その上で、教養教育・学部のコース・学年などでの修了試験、卒業試験などを厳格に行い、学習の成果を確認する（大学として保証する）。

・全学生の無料アカウントの追加：事前登録が必要な Zoom ミーティングにすることにより、Zoom ミーティングの参加者記録が取得できるようになり出欠が正確に記録できるようになる

Ⅲ 授業の質を高めるために大学へ要望する事

- ・教員への遠隔授業用の PC とヘッドセットを配給、遠隔授業室というような個室の用意
- ・学生へのタブレットなど貸し出し。学生の使用する機器やソフトウェアの仕様の統一
- ・学生のネットワーク環境と受講の際の情報機器操作の技術を向上させる必要
- ・リアルタイム非対面式授業と対面式授業の混在により学生の移動に支障
- ・リアルタイム非対面式授業の日時変更を柔軟に行っていただきたい。
- ・自宅の私用パソコンでも情報基盤センターのソフトが使用できると助かる
- ・Zoom 利用が 100 名以上の有料ライセンスが足りない
- ・Moodle ではなく Google Classroom をメインにしてほしい。
- ・学生からのメールの着信を外部メールに知らせるシステムが欲しい。

エンカクでドイツ語？－対策紹介とプラマイ評価－ 教養教育院 名執基樹

1. (小ネタ) PDFで疑似アニメーション
2. (小ネタ) チャットでコーラス
3. (小ネタ) 授業のWeb拡張
4. (大ネタ) ブレイクアウトルームってどうよ？
5. (大ネタ) 会話練習の代替としてのMoodle (とQuizlet)

1

- (×) 濃厚接触, (×) 海外渡航, (○) ソーシャルディスタンス → **それで, 初修外国語教育?**

もっと頑張れと言うつもりでの報告にはしたくありません。
踏ん張っておられる先生方に、まず、感謝。

以下の小ネタ, 大ネタは、**率先してジタバタするのが役目の教員**が、率先してジタバタしてみた体験談です。

実験動物でも見るような心づもりで、話を聞いて下さい。

小ネタ, 大ネタを **5つ** 紹介し
+ / - で、名執の評価も加えてゆきます。



2

1 / 5 (小ネタ) PDFで疑似アニメーション

(出発点) パワポのアニメ機能NG
でも, **interactiveな指導**がしたい!
→ パラパラマンガ風にPDF上でアニメ化。

(発展) マウスのホイール機能が便利。
PDF文書内でだけでなく。PDF間も。

1 / 5 (小ネタ) PDFで疑似アニメーション

(出発点) パワポのアニメ機能NG
でも, **interactiveな指導**がしたい!
→ パラパラマンガ風にPDF上でアニメ化。

(発展) マウスのホイール機能が便利。
PDF文書内でだけでなく。PDF間も。

(+) 学生のイメージづくりや予測づくり,
学生の回答作成を念頭に置いた指導ができる。
→ 学生との「掛け合い」。

(-) Moodle上で学生が見る限りではページ送り
はできない/容量には注意!

2 / 5 (小ネタ) チャットでコーラス

(出発点) 遠隔では発話・会話が難しい。

でも, **interactiveな指導**がしたい!

→ チャットをコーラス的に使えないか?

(発展) 一斉チャット→間違えていると「あっ」!

学部ごとにチャット, 学籍番号の下一桁,
個人指名, など。

2 / 5 (小ネタ) チャットでコーラス

(出発点) 遠隔では発話・会話が難しい。

でも, **interactiveな指導**がしたい!

→ チャットをコーラス的に使えないか?

(発展) 一斉チャット→間違えていると「あっ」!

学部ごとにチャット, 学籍番号の下一桁,
個人指名。

(+) 学生も, 楽しんでいる (ように見える) 。

(△) チャットを返さない学生・・・。

(-) 通信の不安定化が心配。

3 / 5 (小ネタ) 授業のWeb拡張

(出発点) 遠隔...。ドイツだって遠い!

遠隔ベースなら距離を飛び越えられる?

→ 授業にシームレスにYouTubeなどを持ち込む。

(発展) YouTubeの動画だけを切り離すと、
PDFを字幕的に使うことができる。

3 / 5 (小ネタ) 授業のWeb拡張

(出発点) 遠隔...。ドイツだって遠い!

遠隔ベースなら距離を飛び越えられる?

→ 授業にシームレスにYouTubeなどを持ち込む。

(発展) YouTubeの動画だけを切り離すと、
PDFを字幕的に使うことができる。

(+) リアクションは悪くない。授業を離れても、見てくれる(かも)。/教室より手間いらず。

(-) 時間を取る。ゆとりのある回でないと無理!

4 / 5 (大ネタ) ブレークアウトルーム

(出発点) パートナー, グループでの会話を
したい! (学生たちも, 接点がほしいのでは?)

(制限) ブラックボックス化, 共有情報の遮断

→ 下準備が大事!

(ドイツ語的にも, グループワーク的にも)

→ 関与できるのは, グループの個別訪問と
ブロードキャスト機能のみ。

4 / 5 (大ネタ) ブレークアウトルーム

(出発点) パートナー, グループでの会話を
したい! (学生たちも, 接点がほしいのでは?)

(制限) ブラックボックス化, 共有情報の遮断

→ 下準備が大事!

(ドイツ語的にも, グループワーク的にも)

→ 関与できるのは, グループの個別訪問と
ブロードキャスト機能のみ。

(+) 評価は悪くない。

(-) 下準備が大変 (授業前, 授業中)。回数は1回,
時間は3, 4分程度。

5 / 5 (大ネタ) Moodleの問題バンク, Quizlet.

(出発点) 教員・学生間, グループやパートナーなら
濃厚な練習が可能, かつ, 課題や達成度を自覚化
できる → Moodleの小テスト機能, Quizletで代替。

(発展) 共有財産化。みんなで使える。
来年, 再来年だって, 使っていける。

5 / 5 (大ネタ) Moodleの問題バンク, Quizlet.

(出発点) 教員・学生間, グループやパートナーなら
濃厚な練習が可能, かつ, 課題や達成度を自覚化
できる → Moodleの小テスト機能, Quizletで代替。

(発展) 共有財産化。みんなで使える。
来年, 再来年だって, 使っていける。

(+) 目標基準としてはほぼほぼ機能。

(-) 本格的なテストの代わりは難しい(時間制限?
画像で?)。 / 主体的な自己調整学習とは違う
(MoodleはRole model役にはなりません!) /
共有といっても, 品さだめもできず, 手一杯。

Du hast keine Chance, Aber nutze sie! (Herbert Achternbusch)

語学教師はコロナには勝てません。

(薬とお医者さんに期待！)

チャンスはない。それでも、行える何かは行える。

学生の皆さん、先生をたまには褒めてあげてください。。

課題が指摘されて当然の状況です。

10の指摘の中に、パワポ、わかりやすかったの一言が混ざることによって、救われた気持ちになる先生も多いのです。

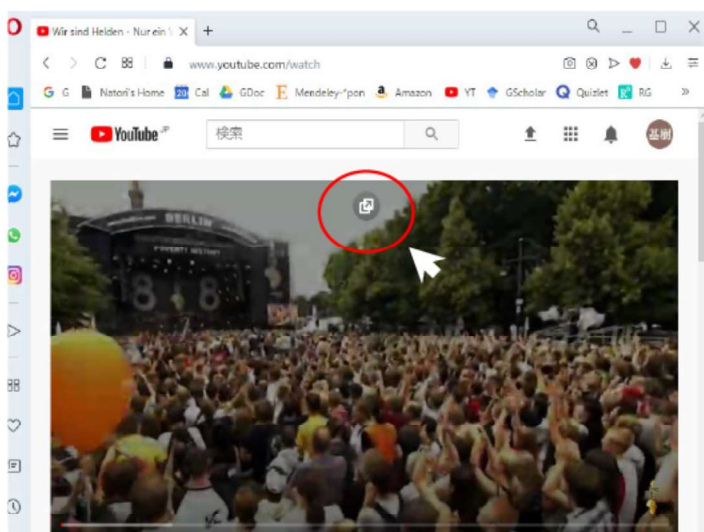
参考資料：名執先生発表補助資料

■ 2/5 チャットでコーラス

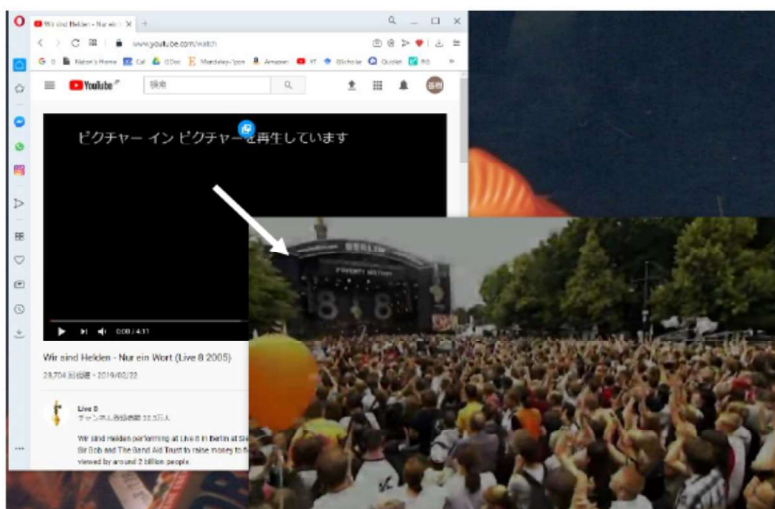
Zoom のチャットのログから：

```
120 [redacted] : heute ↓  
120 [redacted] 子 : heut ↓  
120 [redacted] : heute ↓  
120 [redacted] 子 : e ↓  
[redacted] : morgen ↓  
120 [redacted] : morgen ↓  
120 [redacted] 己 : morgen ↓  
120 [redacted] 大 : nachmittag ↓  
120 [redacted] 朝 : nachmittag ↓  
120 [redacted] 朝 : Nachmittag ↓  
120 [redacted] 大 : Nachmittag ↓  
赤 [redacted] (tsu) : Nachmittag ↓  
120 [redacted] 午 : nachmiddag ↓  
120 [redacted] 子 : Abend ↓  
120 [redacted] do : Abend ↓  
120 [redacted] : Abend ↓
```

■ 3/5 YouTube 動画を歌詞などとあわせて表示する。

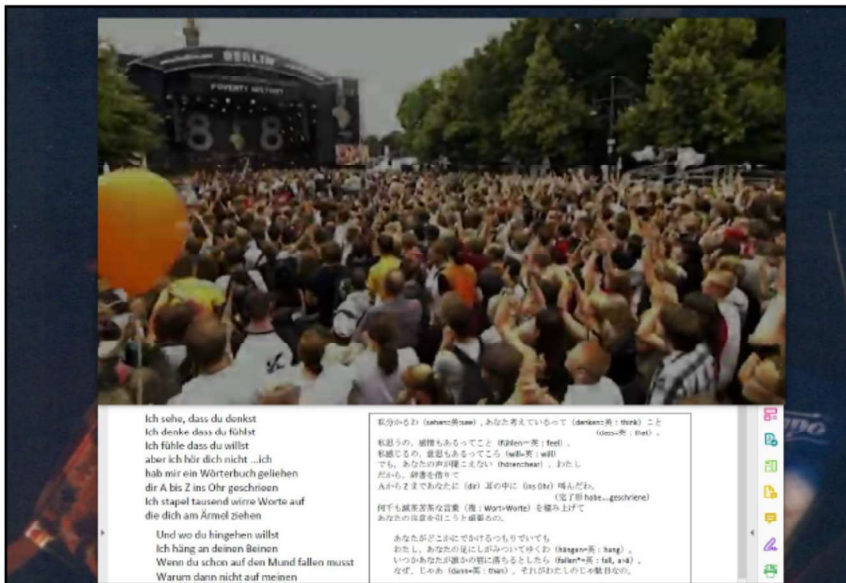


動画をウィンドウから取り出し、



歌詞の PDF の上に動画を載せて、モニターごと Zoom で画面共有。

歌詞部分は、下から上に順次スクロールし、Zoom のポインターで歌詞を追う。



14:12 [redacted]

歌がよかったです。

14:12 natori.las:

がんばってねー。

14:12: このチャットから [redacted] が退室しました。

14:12: このチャットに [redacted] が入室しました。

14:12 natori.las:

うん、決めネタの歌！

14:12: このチャットに [redacted] が入室しました。

14:12 [redacted]

ドイツ語の歌は全部あんな感じなのかと錯覚しそうになりました

14:13: このチャットから [redacted] が退室しました。

14:13 [redacted]

ありがとうございました

14:13: このチャットから [redacted] が退室しました。

14:13: このチャットに [redacted] が入室しました。

14:13 [redacted]

歌が印象に残りました

14:13 [redacted]
復習します 歌が頭から離れません

14:13: このチャットから [redacted] が入室しました。

14:13: このチャットから [redacted] が退室しました。

14:13 [redacted]
ありがとうございました。

14:14 natori.las:
僕も、シュナッピー聞いた時は、ドイツ人どうしちゃったのかと思った・・・。

14:14: このチャット [redacted] が入室しました。

14:14 [redacted]
歌のおかげで覚えられました。

14:14 natori.las:
うん、洗脳ソング！

14:14: このチャットに [redacted] が入室しました。

14:14 [redacted]
楽しかったです。

14:15 natori.las:
YouTubeに ich bin と打ち込むと、あの歌は出てきます。

14:15: このチャットから [redacted] が退室しました。

14:15 [redacted]
何回も歌って復習します

14:15: このチャットから [redacted] が退室しました。

14:15 [redacted]
楽しく覚えられました。

14:15 [redacted]
歌暇なときに流しときます。

■ 4 / 5 ブレイクアウトルーム (セッション)

(準備① 練習の進め方の指示)

グループ練習のやりかた

(1) 学籍番号の下一桁 (& 二桁) で順番確認

(2) マイクないし, チャットで参加!
チャットメニューを開いておいて下さい!

(3) パスしていい。次の順番の人がかわりに答えて下さい。→「パス」と言う, "Pass"とチャット。

(答えられないと待たせるのも、待っているのも辛い…。辛いグループワークにしなくていい!)

- とっさに答えられない時は、自分では答えなくて再確認する機会にしてい!
- 他の学生が答えているのを聞いて、再確認できる!
- 急に自分に番が回ってくることもあるので、緊張感が生まれる!

＝他の仲間が答えから学べるような、教え合い的なグループワークにしてください。
(その方が、何度も順番が回ってくる、回転率が高いグループワークになります)。

順番が来たら、次の順番の人と会話。

チャットでは:
(1) ä, ö, ü, は、引用符 (") を代用。
a " , o " , u " 例 fu"nf (fünf)
(2) エスツェット (ß) は B で代用。
例: heiBen (heißen)

(会話の準備①表現の学習, ②自分が話す内容を準備)

1. キーセンテンス：買い物会話 (1)

キーセンテンス

(店員) ① 何をお望みですか?
Was möchten Sie? ヴァス メヒテン ズイー? [ö 口ずぼめのエ]

(お客) ② ミルカ・チョコレートひとつ欲しいのです。
Ich möchte eine Milka-Schokolade.
イッヒ メヒテ アイネ みるか・ショコラーデ [ö 口ずぼめのエ]
*ein (英: a) →チョコレートは女性名詞, 女性4格 (~を) の前で **eine**

③ おいくらですか? / おいくらになりますか?
Was kostet das? ヴァス コステット ダス
Was macht das? ヴァス マハト ダス [w ヴ]
*das = 目の前の物事をさして「それ」の意で使用 (指示代名詞, =英: this, that)

(店員) ④ 2ユーロです。 / 2ユーロになります。
Das kostet zwei Euro. ダス コステット ツヴァイ オイロ
Das macht zwei Euro. ダス マハト ツヴァイ オイロ

14

グループ練習で、買い物会話のシミュレーション!

14:18 12035053
今日は難しかったので頑張って覚えたいです。

14:18 12035053
ブレイクアウト、4人でも2周できて余裕があったのでもう少し短くてもいいと思いました。

14:18 natori.las:
ご苦労さま！ Tschüs!

...

14:19 12035053
ありがとうございました

14:19 natori.las:
ありがとう。ブレイクアウト・・・時間取りすぎたか・・・。

14:24 12035053
ブレイクアウトセッションはあのくらいの時間でちょうどよいと思います。

14:24: このチャットから 12035053 が退室しました。

14:24 natori.las:
そうかー。あのくらいでよかったかー。グループによって、差があったかも、だね。

14:24: このチャットに 12035053 が入室しました。

14:24: このチャットから 12035053 が退室しました。

14:24 12035053
みんなが得意なわけではないので...

14:22 12035053
ありがとうございました！

14:22: このチャットに 12035053 が入室しました。

14:22 12035053
グループワーク難しかったです。

14:22: このチャットから 12035053 が退室しました。

14:23 natori.las:
ご苦労さま。来週、また、数字関係ですー。苦手だったら、見直しておいてね。

14:23 12035053
ありがとうございました。

14:23 natori.las:
グループワーク、難しかったかー。

...

16:01: このチャットから 12060644 山崎 涼羽 が退室しました。

16:01 12060644 山崎 涼羽
グループでの活動が楽しかったです。ありがとうございました。

16:01: このチャットから 12070644 山崎 涼羽 が退室しました。

16:01 natori.las:
おお、動詞の変化！がんばってね！

16:01 12060644 山崎 涼羽
復習頑張ります。ありがとうございました。

16:02 natori.las:
グループ、やっぱり、やるべきですね。

16:02 12060644 山崎 涼羽
もっとしゃべれるように頑張ります。

16:02 natori.las:
うん、しゃべりま

16:01 natori.las:
ごくろうさまー。ちょっと、せわしない授業でした。でも、ブレイクアウトルーム的なものもやっておきたいんだよね・・・。

16:03: このチャットに 12060644 山崎 涼羽 が入室しました。

16:03: このチャットに 12060644 山崎 涼羽 が入室しました。

16:03 12060644 山崎 涼羽
楽しかったです

16:03 natori.las:
山崎さん、ありがとう。

16:04 12060644 山崎 涼羽
ありがとうございました

16:04: このチャットから 12060644 山崎 涼羽 が退室しました。

16:04 natori.las:
ごくろうさま。またねー。

...

16:07 12060644 山崎 涼羽
楽しかったです。ありがとうございました。

16:07 natori.las:
お疲れー。Auf Wiedersehen!

16:07: このチャットに 12060644 山崎 涼羽 が入室しました。

16:07: このチャットに 12060644 山崎 涼羽 が入室しました。

16:07 12060644 山崎 涼羽
ありがとうございました

16:07 12060644 山崎 涼羽
質問するの楽しかったです。

16:07 natori.las:
ご苦労さまー。

■ 5/5 Moodle の問題バンク

問題 1
未解答
最大評点 0.15
▼ 問題にフラグを付ける
✎ 問題を編集する

日本語に対応する意味の文になるように、空欄を適切なドイツ語で埋めて下さい。
・ドイツ語特殊文字は右からコピーし使用： ä ö ü ß
・文頭は大文字で（英語と同じ）。

toll.
「君たち（親称複数）はすごい（toll）（sein動詞）。」

問題 2
未解答
最大評点 0.15
▼ 問題にフラグを付ける
✎ 問題を編集する

日本語に対応する意味の文になるように、空欄を適切なドイツ語で埋めて下さい。
・ドイツ語特殊文字は右からコピーし使用： ä ö ü ß
・文頭は大文字で（英語と同じ）。

Studentin.
「彼女は女子学生（Studentin）です（sein動詞）。）」

問題 3
未解答
最大評点 0.15
▼ 問題にフラグを付ける
✎ 問題を編集する

日本語に対応する意味の文になるように、空欄を適切なドイツ語で埋めて下さい。
・ドイツ語特殊文字は右からコピーし使用： ä ö ü ß
・文頭は大文字で（英語と同じ）。

Student.
「君（親称）は学生（Student）なの（sein動詞）？（語順注意！疑問文！）」

37人クラスで、平均2回以上受験。

小テスト

ランダム出題機能を利用。

トピック	名称	終了日時	受験
1回目：授業内容と課題(4/27)	まとめ課題（1.5点）	終了日時なし	受験件数: 77
2回目：授業内容と課題(5/11)	まとめの課題（1.5点）	終了日時なし	受験件数: 85
3回目：授業内容と課題(5/18)	まとめ課題（5点小テストの予行演習を兼ねます）。	終了日時なし	受験件数: 217
4回目：授業内容と課題(5/25)	小テスト：主語と動詞の変化（5点/5分）一週間のリベンジ期間つき。	2020年 06月 1日(月曜日) 13:00	受験件数: 166
	まとめ課題（1,5点）。	終了日時なし	受験件数: 86
5回目：授業内容と課題(6/1)	まとめ課題（1,5点）。	終了日時なし	受験件数: 90
6回目：授業内容と課題(6/8)	まとめ課題（1,5点）。	終了日時なし	受験件数: 76
7回目：授業内容と課題(6/15)	まとめ課題（1,5点）。	終了日時なし	受験件数: 84
8回目：授業内容と課題(6/22)	小テスト：主語と動詞の変化（5点/5分）一週間のリベンジ期間つき。	2020年 06月 29日(月曜日) 13:00	
	まとめ課題（1,5点）。	終了日時なし	

(1. 5点のまとめ課題の受験履歴。)

2020年05月26日	終了	14:01	14:06	14:07	1.00	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:01	14:05	14:07	1.30	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.00	0.10	0.30
2020年05月26日	終了	14:01	14:06	14:07	1.00	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:01	14:08	14:08	1.33	0.10	0.10	0.10	0.00	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.20	0.23
2020年05月26日	終了	14:01	14:10	14:10	1.35	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.15	0.15
2020年05月26日	終了	14:01	14:06	14:06	1.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.10	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:01	14:05	14:05	1.00	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	0.10	0.20	0.10	0.10	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:01	14:11	14:11	1.35	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.15	0.15
2020年05月26日	終了	14:02	14:07	14:07	1.33	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.10	0.23	0.23
2020年05月26日	終了	14:02	14:09	14:09	1.20	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:03	14:07	14:07	1.20	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:03	14:08	14:08	1.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.10	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:05	14:07	14:07	1.50	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.30	0.30
2020年05月26日	終了	14:05	14:09	14:09	1.38	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.15	0.10	0.20	0.23	0.23
2020年05月26日	終了	14:05	14:09	14:09	1.45	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.05	0.20	0.30	0.30
2020年05月26日	終了	14:06	14:08	14:08	1.50	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.20	0.30	0.30
2020年05月26日	終了	14:08	14:10	14:10	1.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	0.20	0.10	0.20	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:08	14:10	14:10	1.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10	0.10	0.00	0.00
2020年05月26日	終了	14:08	14:11	14:11	1.05	0.10	0.10	0.10	0.00	0.10	0.00	0.00	0.20	0.10	0.20	0.15	0.15

最終得点。

最終得点：1. 5点まとめ課題，5点小テスト。

Student	No1	No2	No3	No4	miniTest1	No5	No6	No7	miniTest2
1181002	1.4	1.5	1.5	1.5	5	1.48	1.5	1.5	-
1191071	1.4	1.4	1.28	1.05	4.38	1.35	0.8	0.95	-
1191093	1.1	-	-	-	0.38	1.23	-	-	-
1201053	1.4	1.5	1.5	1.25	4.75	1.45	1.25	0.95	-
1201055	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201059	1.4	1.5	1.5	1.5	4.75	1.5	1.5	1	-
1201060	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201026	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201036	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201012	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201022	1.4	1.5	1.43	1.5	4.25	1.5	1.5	1.45	-
1201035	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201037	1.4	1.5	1.5	1.1	4.5	1.34	1.5	1.5	-
1201050	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201001	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201002	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201008	1.4	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201006	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201007	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.3	-
1201008	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201009	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201013	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201015	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.38	1.5	1.5	-
1201016	1.5	1.5	1.43	1.33	4.88	1.5	1.2	1.15	-
1201017	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201019	1.5	1.5	1.43	1.5	4.38	1.5	1.5	1.5	-
1201022	1.3	1.5	1.5	1.35	5	1.5	1.5	1.5	-
1201028	1.3	1.5	1.5	1.1	4.13	1.33	1.45	1.2	-
1201024	1.5	1.4	1.5	1.43	2.75	1.3	1.1	1.4	-
1201042	1.5	1.5	1.5	1.5	4.63	1.4	1.5	-	-
1201009	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201096	1	1.3	1.28	1.4	2.75	1.2	0.7	1.2	-
1201021	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201040	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201027	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.05	-
1201038	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	1.5	-
1201044	1.5	1.5	1.5	1.5	5	1.5	1.5	-	-

8回目習得課題(1/2) : さそいの会話 (1) 語彙

学習メニュー: 単語カード, 学習, 筆記, 音声チャレンジ, テスト, ゲーム, マッチ, グラビティ, Live

ins Restaurant

作成者: motokinatori 先生

ドイツ語コミュニケーション!の中に入っています

このセットの用語数: (29) 元の順番で表示

ins Restaurant

レストランへ



★ 🔊 ✎

読み上げ機能付き
単語カード風
多機能学習アプリ
Quizlet

- ホーム
- 図形を参照する
- 設定
- 単語セット (63)
- フォルダ (0)
 - フォルダの作成
- クラス (5)
 - ドイツ語コミュニ...
 - ドイツ語基礎1
 - 多言語学習ドイ...
 - クラスを作成する
- ヘルプセンター
- プライバシーポリシー
- 先生方へ

5項目取得記録(1/2) : 買い物 (1) 単語

過去一年 (2019年6月17日) 他単語セットに行く アクティビティ 目標済み

ユーザー名	単語	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Ando0417	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Ari20412	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
ayuka0627	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Chisaki_Noguchi	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
c-ooyama	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
dml4n	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
easylife77	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
edwd1005	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Embankments	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
fshgdn	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
fshun7	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Hamada2080076	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
HaruyaSekiguchi	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
henry_0520	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
hiyama2050080	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
homma2040231	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
kentosakakibra	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
KotaroMurai03010	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Kubo723	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
K_Yamamoto	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
kz_nakamura	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
m020jun	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Mad_Demon	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
masahiro_nobata	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
MatsueK	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Matsutani0808	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Mhy430	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Moto227	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
murakamyuuki	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
neconecomonec	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
nikuo290	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
NunomeRyohei	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
poppi331	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
ryutuka	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
ryuuen	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
s2040219	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
s2060250	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
s2090258yamada	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Suzuha21	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
suzuha910	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
svnna	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
tadata9	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
TetraTopf	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
tsukamoto3	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
turuga	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
ueki042	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
Y_Mi2070263	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
yorico-len	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
YukinoSugimoto	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ
yuu0007	学習	単語カード	筆記	音声チャレ	テスト	マッチ	グラビティ

Quizletの学習データは自習のために公開されたもので、評価に用いられる範囲では作られていません。
詳細はこちら

「買い物」会話の語彙
のカードの学習履歴

テストまでが学習
マッチとグラビティはゲーム

参考資料：大橋先生発表スライド

Moodleコースの共通利用について

教養教育院 大橋 隼人

教養教育院FD 遠隔授業での工夫に関する情報交換会
令和2年6月19日(金) @Zoom

1

背景(1)：同一名科目の教育内容の統一化

1年次全学必修の情報処理科目は、同一科目名で**複数のクラス**を**複数の教員**が担当している。

担当教員によって内容が異なったり評価基準が異なると、同一名科目なのにクラスによって教育内容や成績分布に大きな差が生じてしまう。

設置審査や教員の課程認定に関係するので、内容は統一しなければならない。



同一名科目では**同じ内容のMoodleコース**を用いて、**同じ課題・同じ評価基準**で授業を実施する。

2

背景(2)：遠隔授業への対応で教育順序の変更

新型コロナウイルス対応で授業が**遠隔**で開始。

1年生は大学の電子メールの使い方や **Moodle** 上での課題提出方法を**知らない**ので、従来の内容を組み替えて優先に実施する必要がある。



準備していた **Moodle** コースの内容を全て組み替えたいが、準備の時間が足りず、対面授業に切り替わることも想定して、実施内容を再構成していきたい。



全クラス共通の Moodle コースを用いて、状況に応じて対応できるよう、逐次授業内容を構築していく。

3

実例：「情報処理－A」30クラス

2020_前期_情報処理-A (全クラス共通)

Home > マイコース > 情報処理 > 情報処理 > 2020_前期_情報処理-A (全クラス共通)

2020_前期_情報処理-A (全クラス共通)

今後の授業に関する重要なお知らせ

- 情報処理科目は他の教養教育科目と同様に遠隔授業を継続します。
- 対面授業に移行する場合は他の教養教育科目と連携を合わせますので、大学からのお知らせに注意して下さい。
- 大学のPC環境やネット環境があまり良くない人、及び遠隔では授業内容が一つ理解しにくい人に向けたフォローアップの時間帯が特設して再回生に対応しますので、希望者は月・次の 16:30 -19:30 の間で自分の都合がよい時に五層の総合情報基盤センターに、その際はマスク等のコロナウイルス対策を心がけてください。
- 第7回までの課題は 6月末までに提出を完了してください。
- 7月以降は(第7回)までの課題を受け付けません。
- 未読の課題があると不合格になるので注意してください。

お知らせ (31 ページ閲覧時に再更新すること)

2020.06.17(水) 09:57 更新

FAQ (よくある質問とその回答) 授業改善課

2020.06.17(水) 05:08 更新 (今週(第7回)の演習新: [NEW]黄色背景) 部分、先週(第6回)の演習新: [NEW] 部分)

リンク集 (自用用コースを並び)

FAQ (よくある質問とその回答)

アナウンスメント

各回の講義内容は、下記「(遠隔) 第1回」をクリックして表示されるページに記載されています。

(遠隔) 第1回

はじめに

この科目「情報処理A」では、「コンピュータやネットワークの基本的な使い方」を学ぶことと、「それらを使って情報を収集」し、
て倫理的な課題を行う」スキルを身につけることが目標です。主にコンピュータを使って講義を行う内容が中心です。

4

クラス単位での管理：グループ作成

30クラス全員の学生を1つのMoodleコースに登録しているが、複数の担当教員が自分のクラスをどのように管理・対応するのか？

- ➔ クラス毎にグループを作成し、担当教員も同じグループに登録する。
- ➔ 複数クラスを担当する場合は、複数のグループに登録する。
- ➔ 必要に応じて曜日毎のグループ等も作成する。

5

参加者

グループ分けの例

適用フィルタなし

キーワードで探すかフィルタを▼

受信者数: 1472

学籍番号 [すべて](#) [A](#) [B](#) [C](#) [D](#) [E](#) [F](#) [G](#) [H](#) [I](#) [J](#) [K](#) [L](#) [M](#) [N](#) [O](#) [P](#) [Q](#) [R](#) [S](#) [T](#) [U](#) [V](#) [W](#) [X](#) [Y](#) [Z](#)

姓名 [すべて](#) [A](#) [B](#) [C](#) [D](#) [E](#) [F](#) [G](#) [H](#) [I](#) [J](#) [K](#) [L](#) [M](#) [N](#) [O](#) [P](#) [Q](#) [R](#) [S](#) [T](#) [U](#) [V](#) [W](#) [X](#) [Y](#) [Z](#)

ページ: (前へ) 1 ... 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 (次へ)

選択	学籍番号 ▲ / 姓名	メールアドレス	ロール	グループ
<input type="checkbox"/>	 [学籍番号] / [姓名]	[メールアドレス]	学生 ↗	工, 月, 月5_大橋_S-16 ↗
<input type="checkbox"/>	 [学籍番号] / [姓名]	[メールアドレス]	学生 ↗	工, 月, 月5_大橋_S-16 ↗
<input type="checkbox"/>	 [学籍番号] / [姓名]	[メールアドレス]	学生 ↗	工, 月, 月5_大橋_S-16 ↗

工：工学部, **月**：月曜授業, **月5_大橋_S-16**：クラス

6

グループ分けでできること (1) 担当クラスだけの提出課題を管理

日常生活の中でのスマホ利用とその危険性

スマホはみなさんにとってもなくてはならないアイテムになっています。しかし、「情報倫理ビデオ18」や「情報リ、事故など危険の原因にもなり得ます。

さて、ビデオの中で、はやと君やむぎ先輩はスマホに夢中で、自分だけの世界に入り込んでしまっていました。り、友達から話しかけられたのを無視してしまったとします。後でそのことに気がついたあなたは、話しかけてきか？

200文字以上で回答してください。

分離グループ (クラス) すべての参加者

評価概要

参加者	水2_大橋_S-9 火2_大橋_I-12	1419
提出		1322
要評定		417

すべての提出を表示する 評点

7

グループ分けでできること (2) 同一課題や小テストで異なる期限の設定 ※ グループオーバーライド設定

第7回課題03：「入学試験成績データ」で標準偏差・偏差

【課題3】 今回作業を行って作成した「入学試験成績データ」で、「各科目と、各受験者の合計点の標準偏差」、「各ものを提出してください。

3. 締切：次回授業日の前日23時59分まで (例えば水曜の授業なら火曜の23時59分まで)

分離グループ 月5_大橋_S-16

評価概要

参加者	46
提出	27
要評定	27
終了日時	2020年 06月 22日(月曜日) 00:00

8

同一 Moodle コースの共通利用（まとめ）

- 同一名科目の教育内容を統一化
 - ✓ 同じ課題・同じ評価基準
- 授業内容を状況に応じて一括変更可能
- 複数クラス、複数担当教員をグループ分けによって管理・対応
 - ✓ 担当クラスのみ提出課題を表示
 - ✓ クラスによって異なる期限を設定可能

富山大学 教養教育院 F D活動報告
令和2年度第1回F D研修会

発行年月	2021年4月
作成	教養教育院 教育改善検討 ワーキンググループ
ワーキンググループ構成員	彦坂 泰正 上田 理恵子 杉森 保 谷口 美樹 山岸 倫子
表紙デザイン	武山 良三